必死剣　鳥刺し（2010）

メディア 映画
ジャンル 時代劇　ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 114分
初公開日 2010/07/10
公開情報 東映
映倫 G

【キャッチコピー】
死ぬことさえ、許されない。
ならば、運命を斬り開くまで。

【解説】
藤沢周平の“隠し剣”シリーズの中でも傑作の呼び声高い人気の一編を、「今度は愛妻家」の豊川悦司主演で映画化。一度は死を覚悟しながらも一人の女の存在によって生への執着を取り戻した男が、剣客ゆえに不条理な藩の政道に翻弄され過酷な運命を辿る姿を、静謐かつ丁寧な筆致とクライマックスの壮絶な立ち回りシーンで描き出していく。共演に「ジョゼと虎と魚たち」の池脇千鶴、「チーム・バチスタの栄光」の吉川晃司。監督は「愛を乞うひと」「ＯＵＴ」の平山秀幸。
江戸時代。東北の海坂藩では、藩主・右京太夫の愛妾・連子が藩政に口を出し、善からぬ影響が拡がっていた。しかし、誰もその暴走を止めることが出来ずにいた。最愛の妻・睦江を病で亡くしたばかりの物頭・兼見三左エ門は、死に場所を求めるかのごとく独断で連子の刺殺を敢行する。ところが、極刑を期待していた三左エ門に下された処分は意外にも閉門という寛大なものだった。しかも１年後には近習頭取として役職に復帰、藩主の傍に仕えることに。腑に落ちず、迷い苦しむ三左エ門だったが、彼の身の回りを世話する亡妻の姪・里尾の健気な存在が、心の拠り所となっていく。そんなある日、中老・津田民部からある藩命が下る。それは、剣の達人でもある三左エ門が独自に編み出した必死必勝の剣“鳥刺し”で、殿に敵対する剣豪・帯屋隼人正を討てというものだったのだが…。

【クレジット】

監督	平山秀幸			
原作	藤沢周平			『必死剣 鳥刺し』（文春文庫刊『隠し剣 孤影抄』所収）
脚本	伊藤秀裕	Hidehiro Ito		
	江良至			
撮影	石井浩一			
美術	中澤克巳			
編集	洲崎千恵子			
音楽	EDISON			
主題歌	alan	alan		『風に向かう花』
照明	椎原教貴			
録音	田中靖志			
殺陣指導	久世浩			
出演	豊川悦司	Etsushi Toyokawa	兼見三左エ門	
	池脇千鶴		里尾	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

吉川晃司
戸田菜穂
村上淳
関めぐみ
山田キヌヲ
矢島健一
油井昌由樹
つまみ枝豆
俊藤光利
村杉蝉之介
瀧川鯉昇
田中聡元
石山雄大
生津徹
前田健
外波山文明
高橋和也
福田転球
木野花
小日向文世
岸部一徳
帯屋隼人正
睦江
右京太夫
連子
多恵
矢部孫千代
大場兵部
福井
光岡
山内
安西直弥
権蔵
茂吉
常吉
喜助
兼見清蔵
兼見伝一郎
牧藤兵衛
はな
保科十内
津田民部

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.